

第25期計算書類

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

貸借対照表

2024年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	2,129,030	流動負債	515,736
現金及び預金	19,482	未払金	169,135
売掛金	225,738	未払費用	57,761
クレジット売掛金	537	未払法人税等	96,837
販売用不動産	887,607	未払消費税等	45,571
材料貯蔵品	579	預り金	14,955
前払費用	17,909	前受金	15,834
未収入金	104,283	賞与引当金	114,657
関係会社余剰資金預け金	591,688	資産除去債務	982
立替金	278,605		
前渡金	2,600	固定負債	987
		預り保証金	987
固定資産	190,965		
有形固定資産	19,503		
建物	21,187		
工具器具備品	21,003		
減価償却累計額	△ 22,687		
無形固定資産	79,627	負債合計	516,724
ソフトウェア	79,352		
その他	275	純資産の部	
投資その他の資産	91,834	株主資本	1,803,272
敷金	18,071	資本金	60,000
差入保証金	4,310	資本剰余金	72,015
長期前払費用	8,132	利益剰余金	1,671,256
繰延税金資産	61,199	利益準備金	15,000
出資金	120	その他利益剰余金	1,656,256
		繰越利益剰余金	1,656,256
資産合計	2,319,996	純資産合計	1,803,272
		負債及び純資産合計	2,319,996

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産

販売用不動産	……………	個別法に基づく原価法
材料貯蔵品	……………	総平均法に基づく原価法

なお、収益性の低下したたな卸資産については、帳簿価額を切下げております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

……………	定率法
-------	-----

但し、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備、造作を除く)については、定額法を採用しております。
また、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備、構築物、造作については、定額法を採用しております。
定額法に変更した影響は軽微です。
なお、主な耐用年数は以下の通りです。

建物	1年～18年
工具器具備品	3年～20年

② 無形固定資産

……………	定額法
-------	-----

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金	……………	従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
② 退職給付引当金	……………	従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末に発生していると認められる額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。なお、控除対象外消費税及び地方消費税については、期間費用として処理しております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	……………	829,286 千円
短期金銭債務	……………	113,162 千円

3. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
賞与引当金	39,659 千円
賞与引当金社会保険料	5,453 千円
未払事業税	8,719 千円
その他	7,397 千円
繰延税金資産小計	61,230 千円
評価性引当額	30 千円
繰延税金資産合計	61,199 千円

4. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	……………	1,502,726円 98銭
1株当たり当期純利益	……………	277,905円 72銭

5. 当期純損益金額

333,486 千円

以上